

令和5年3月発行

# 第7回 実行委員会便り

 目黒区立五本木小学校



## のぞいてみよう！

PTA会長より  
- 1

校長より  
- 2

各委員会より  
- 3

運営より  
- 4

## PTA会長より

文：川口 歩

いつもPTA活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。あっという間に年度末を迎えています。微力ながら運営に携わらせていただいたこの3年間は、まさにコロナ禍で経験したことのない対応や決断に迫られ、またデジタル化やペーパーレス等、新しいPTAのあり方を模索する日々でした。どれもPTAの皆さまや学校の先生方、住区の皆さま、そして運営メンバーのご理解とご協力がなくてはできなかったことと心から感謝しております。本当にありがとうございました。これからも地域の一員として、そして五本木小の大ファンの一員として、子どもたちの笑顔と健やかなる成長を応援していきたいと思っております。

次期PTA運営役員候補の皆さまも、素晴らしいメンバーの方々为名を連ねていただきました。引き続きPTA活動を盛り立てていってくれることと確信しております。PTA会員の皆様におかれましても引き続き一層のご協力のほどよろしくお願いいたします。

本当にありがとうございました！





## 校長より

文：若林 研司先生

3月に入り、この委員会もラストになりました。皆様1年間、お疲れ様でした。

11日は、ご応募していただいたWBCの観戦日でした。総勢で130組近くの保護者とお子さんに参加していただきました。現地集合、解散になりましたが、よい思い出になったことを願っています。そして、23日はいよいよ卒業式です。コロナ感染防止がかなり緩和されてきていますが、いくつかの対応をする場面があります。6年生は入退場や証書授与などはマスクなしですが、国歌、校歌、よびかけはマスク着用です。子どもたちに卒業の喜びを味わわせ、中学校への進学と希望の心構えをもたせるよう指導を深めていきます。

来年度の行事予定ですが、12月15日、16日に音楽会を開催します。その振替休業日を12月25日にします。そうすることで、冬休み前の子どもたちの最終登校日が12月22日（金）になります。例年よりも早い最終日になります。ご了承ください。

## 副校長より

文：松葉 久嗣先生

まずはこの一年間、PTA活動にご尽力いただきました皆様には本当に感謝申し上げます。今年度はコロナ禍の中でもこれまでの活動が復活するという点におきまして、3年前の資料を探るところから始められた方も多いと聞きました。すべて復活させるのではなく、感染状況に応じた形で実施するという点でも多くのご苦勞をおかけしたと思います。本当にありがとうございました。

現在、次年度に向けて40分授業午前5時間制に基づいた教育課程を検討しているところです。主な行事予定については学校ホームページに掲載しておりますので、ご確認いただけましたらありがたいです。また、ペーパーレス化に向けて、Home & Schoolのアンケート機能で家庭向け通知の配布方法についてのアンケートを実施していますので、ご回答いただきますよう、お願いいたします。

よろしくお願いたします。

## 五本木住区センター児童館・学童保育クラブより

2月の活動は、五本木住区イベント「ゆきあそび」に、児童館からは、「しゃてき」「まとあて」「雪だるま」コーナーで参加し、目黒中央中学校の生徒会を中心としたみなさんと一緒に準備と当日の運営を行いました。当日は、たくさんのお客さんが来て大盛況でした。テーマ工作では、「キャンドル作り」を行いました。カップに好きな色のろうを流し込み、出来たキャンドルの周りにキャンドルシートで好きな形を作って飾り付けしました。オリジナルのキャンドルが完成し、子どもたちもうれしそうでした。

五本木学童保育クラブでは、「進級お祝い会」として、子どもたちが大なわとダンスの発表を行い、保護者の方とともに1年間の成長をお祝いしました。今は、新1年生を迎える気持ち作りや準備を始めているところです。

3月の活動は、新しい1年生を迎える、「ようこそ1年生歓迎会」の取り組みを始めています。スタッフ会議を行い、子どもたちからは、「新しい1年生と仲良くなりたい」「児童館を知ってもらいたい」などの意見が出ました。子どもたちからの意見を盛り込みながら、当日に向けて準備を進めていきます。テーマ工作は、「アメリカンフラワー」作りを行います。期間は、3/15（水）～17（金）の午後1:00～5:45（受付5:15まで）となりますので、ぜひ児童館へ作りに来てください。

今年度も、児童館・学童保育クラブ事業にご理解、ご協力いただきありがとうございました。「児童館って楽しい!」「児童館に行きたい!」と思ってもらえる場となるよう、これからも子どもたちの笑顔あふれる児童館を目指していきますので引き続きご協力をお願いいたします。

# 各委員会より



## 学年

- ◇PTA行事費および茶話会費  
・未使用分を予算とし、各学年で年度末にかけて追加行事・プチギフト配布を実施。

## 広報

- ◇2/2 206号のスケジュールを編集会社と確認
- ◇2/3 展覧会の設営風景を撮影
- ◇2/16~2/17 展覧会を撮影
- ◇2/17~2/18 205号（展覧会ページ）のレイアウトと原稿作成
- ◇2/20 205号（表紙&展覧会ページ）を入稿
- ◇2/27~3/2 205号のPDFと校正用プリント受け取り  
・学校へ内容確認  
・PTA運営&広報委員にて内容確認
- ◇3/3~3/6 業者へ修正データお渡し  
・業者より最終PDF受け取り  
・内容&部数確認→印刷指示
- ◇3/3 206号『先生・職員紹介号』  
・MTGにて役割分担&テーマ決定  
・以降LINE等で次号の進行
- ◇3/7~3/14 印刷&納品
- ◇3/13~3/15 205号の配布準備と配布
- ◇4/6 206号の撮影&アンケート配布予定

## 校外活動

- ◇声かけ安全運動のメール配信
- ◇来期自転車安全教室の開催日程確認と警察署予約
- ◇安全マップ  
・PTAの公式WEBへ掲載依頼中  
・新1年生以外はHPより印刷依頼予定
- ◇2/2 青少年育成部会に出席
- ◇2/4 ゆきあそび開催
- ◇2/16 学校開放運営委員会に出席
- ◇3/2 青少年育成部会に出席
- ◇4/6 青少年育成部会に出席予定

## 家庭教育学級

- ◇家庭教育講座関連の会計処理
- ◇家庭教育講座に関するアンケートへの回答

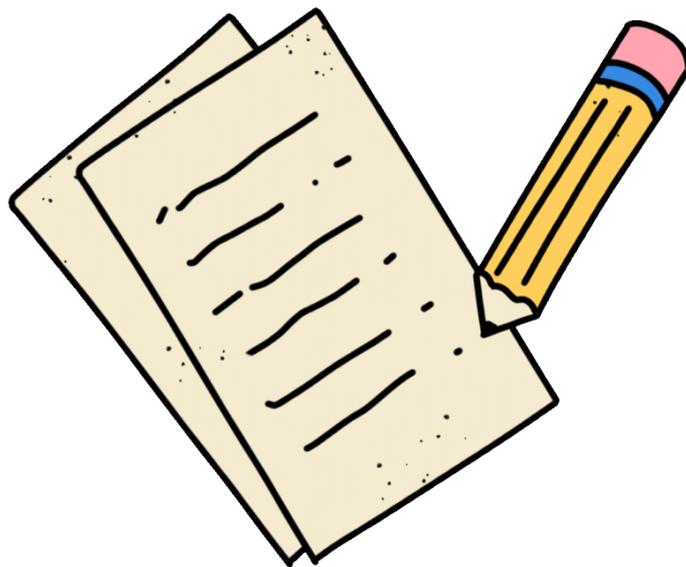
## 推薦

- ◇2月 推薦アンケート集計と運営役員の選出および報告
- ◇3月 活動なし



# 運営の動き

- ◇2/4 ゆきまつりサポート
- ◇3/2 青少年育成部会に出席
- ◇3/9 常任委員会に出席
- ◇3/16 学校開放運営委員会に出席
- ◇3/23 卒業式へのPTA参列
- ◇来年度役員決めサポート
- ◇来年度委員会アンケートサポート
- ◇来年度の運営に引き継ぎ



# 運営よりお知らせ



◇2月4日（土）  
住区主催のゆきあそびが再開！  
約900名の参加で大盛況でした！



五本木小PTA公式WEBサイト：<https://gohongi-pta.org/>



# 今年度の活動と来年度の課題



## 学年

### 【今年度の活動】

- ◇委員参加について
  - ・クラスや学年、他の保護者をよく知る機会になりました。
  - ・Zoom開催を継続したことで参加しやすくなりました。
- ◇住区運動会について
  - ・3年ぶりに午前中を主とした短時間開催。児童館イベントと連動し、児童も多数参加しました。
- ◇茶話会について
  - ・各学年でテーマ選定し懇談。お茶菓子配布については全学年で実施しませんでした。
- ◇PTA公式MLについて
  - ・年度始めに登録案内を配布し運用開始。後期を中心にPTA活動やイベントの案内に使用されました。
- ◇学年別臨時企画について
  - ・後期に未使用の茶話会費およびPTA運営予算を使用し、各学年ごとに企画を行いました。ミニギフト配布、校内肝試しなどを実施しました。
- ◇ベルマーク活動について
  - ・昨年度引き継ぎ事項のリコーダーからのベルマーク回収を実施し、ウェブベルマークの周知にも取り組みました。

### 【来年度の課題】

- ◇委員参加について
  - ・委員を複数回やる人とまったくやらない人との偏りがあり、外注化、報酬制の導入やポイント制による参加状況の可視化をしたほうがよいのではないかと指摘がありました。
- ◇住区運動会について
  - ・運営スタッフについて、学年委員は参加枠はあるものの自主参加だったため、サポート制復活なども含めた人数確保が課題になりました。
- ◇茶話会について
  - ・茶話会におけるお茶菓子配布は感染予防などの観点からも不要ではとの意見が多かったです。茶話会費そのものの徴収停止やその他の活動費への転用（YouTube配信費など）、食材費高騰を受けて給食費への充当などの意見があった他、配布を継続する場合は全学年一括で購入し、必要分を各学年で持ち出しにするなどの意見が挙がりました。
- ◇PTA公式MLについて
  - ・登録漏れや複数児童のいる世帯でひとつの学年分しかメールが届かないなどの事象が解消しきれませんでした
  - ・運営者が限定されており、メンテナンス状況が会員からは把握できないことや、学年によっては委員へのリスト掲載アドレスの確認依頼が発生しました。
  - ・Home&SchoolのPTA活用や類似の仕組みの導入によって、より確実にオープンな情報伝達を検討したほうがよいとの意見もありました。
- ◇ベルマーク活動について
  - ・集計作業の負荷に対する費用対効果の検証（交換商品の吟味など）が必要。
  - ・アナログ作業メインなので、作業を簡易化するツールの導入を検討すべきとの意見がありました。
- ◇その他
  - ・年度中に転入があった学年で、対象児童が把握できておらずクラスの連絡ツールへの参加案内が遅れてしまった事例がありました。
  - ・4組所属児童のPTA活動や連絡ツールへの参加をどのようにするかが明確になっていませんでした。

## 校外活動

### 【今年度の活動】

- ◇2018&2019年度の校外活動資料を読みながらの活動となりましたが、資料を読むだけでは作業内容含め、誰に何を認めてよいか、誰が決めることなのかなど、わからないことが多く、校外委員各担当者の方を中心に進めてもらいました。
- ◇withコロナということで復活した行事が多く、過去に参加した方のご協力をいただきながら活動しました。また天候の影響などで中止になったものもあり、それに関しては資料が残せず残念です。
- ◇今年度の主な活動内容：声掛け挨拶運動、自転車安全教室、通学路点検、住区運動会、ゆきあそび、グラウンドゴルフ、青少年育成部会出席、住区サポートなど。

### 【来年度の課題】

- ◇安全部
  - ・子供たちの安全を見守る大事な活動なので、地域や区と連携を取りながら継続できればと思います。
- ◇行事部
  - ・イベント経験者がいないと引継ぎが難しいため、活動準備や活動の流れをわかりやすくすることが課題です。PTAだけでなく住区センターなどに軸を依頼することもありなように思います。自転車安全教室、住区運動会、夏まつり、ゆきあそびなど、住区主催&PTAサポートという流れが自然なように感じました。



## 広報

### 【今年度の活動】

- ◇205号『展覧会・卒業記念合併号』の作成
  - ・卒業記念の部分は、年度当初に、掲載不可のご家庭が含まれる場合、内容の検討が必要という事が課題になりました。過去広報誌の振り返りから始め、委員皆様のグッドアイデアをもとに新たな企画にて進行しました。引き続きコロナ禍の影響が残りましたが、学校行事も少しずつ再開され、何より4年ぶりの展覧会「五本木美術館」も開催されました。子どもたちの力強い作品と会場の様子を撮影、委員の皆さんに柔軟にご協力頂いたことで基本的にはスケジュール通りに進行できました。
- ◇各ミーティング
  - ・事前準備としてラフな企画書をそれぞれが作成、また昨年同様にスプレッドシートに、各自考察を入力してもらったうえでZoomにて進行非接触で行うことが出来ました。
- ◇ブロック研修会に出席

### 【来年度の課題】

- ◇ブロック研修会
  - ・他校の進行の仕方や委員の役割分担など、広報誌作成の上でとても参考になりました。可能であれば、広報委員全員で参加された方が良いと感じました。
- ◇展覧会ページ
  - ・来年度ではないですが、2月中旬の開催日から3月中旬の配布までのスケジュールにあまり余裕がありません。事前準備はもちろんですが、校正チェックの時間短縮が必須となります。
- ◇学習発表会
  - ・過去の見本がそれぞれあるので参考になると思います。
- ◇広報誌用の写真は基本的にはデジタルカメラでの撮影が良いですが、撮影の分担を考え、小さな素材であれば高機能スマホでの撮影も可能だと思います。
- ◇近年のペーパーレス化もあり、広報誌のWEB化やメール配信なども、視野にいれたかったのですが、誌面ベースで作業と撮影を進めていたため、提案する事ができませんでした。また、その場合は、広報誌作成の上でNGルールを増やしてしまう事、撮影画像も高画質素材が必須になる事が考えられます。広報委員の作業負担とバランスなども考え、思索していく必要があります。
- ◇広報誌の作成には、業者のサポートが欠かせないので、次年度も同様の予算を確保いただけると幸いです。

# 家庭教育学級

## 【今年度の活動】

### ◇家庭教育講座

- ・11月に家庭教育講座『激動の時代に生きる子どもたちに、いま何が必要か？～ゲーム・スマホ・勉強・しつけ等、目から鱗の子育てと家庭教育～』を実施しました。
- ・実施方法は、対面とアーカイブ動画配信（事前申込）という形をとりました。
- ・希望者には講座当日の託児も行いました。

## 【来年度の課題】

- ◇参加者を増やす方法を工夫する必要があります。



# 推薦

## 【今年度の活動】

- ◇今年度も昨年度と同様のやり方を用いて、推薦アンケートを実施。お知らせの紙面配布もWEB化し、完全ペーパーレスにて実施しました。
- ◇委員会組成時に対面し、事後は対面での活動はなく、Zoom等を用いて活動しました。
- ◇昨年度の申し送り事項
  - ・投票率・無回答の扱い→投票率はほぼ変わらず。再依頼のお知らせはかけましたが、無回答については、再回答依頼はしませんでした。推薦の必須項目をつけても、あえて無回答で送付する保護者の数も多かったです。
  - ・自薦優先への反対意見→逆に自薦優先にしてほしいという意見がでていました。今年度も自薦・他薦でも同じ人が推薦を受けることが多かったので、選出方針については特に指摘は受けませんでした。
  - ・次期役員の連絡共有→昨年度同様に、次期役員内部での共有は最終的に次期会長経由でまとめてもらいました。
  - ・Home&Schoolの使用→PTAはHome&Schoolを使用できないため、必要があれば副校長に今後も相談。
  - ・ITリテラシの確立→副会長にITの活用ができる方がいたので、その方との連携を行い、活動を行うことができました。引き続き、ITの活用のできる役員の方と連携しながら推薦活動を続けることが必要。
  - ・引き継ぎの役員一覧→口頭等、次期推薦委員に引き継ぎを行います。
  - ・通信費の見直し→昨年度は予算の減額を、との見解だったが、今年度は昨年度の2倍以上はかかっています。そのため、増額を要望します。LINEだけで連絡をとることは、普段からの連絡の状況によること、学年をこえて電話をすることもあること、役員を引き受けてくださる方がなかなかいないと、何度も電話し長時間にわたる交渉もでくるため、年度によってかかる予算は違うものの、少なくとも最低でも1000円の予算は減らさないでほしいです。

## 【来年度の課題】

- ◇各委員が忙しいなか、フォームでのアンケートやZoomを活用し、活動できたことはよかったので、引き続き続けられるとよいと思います。
- ◇アンケートに「推薦なし」の項目がほしいという意見があったが、「推薦なし」の項目を作っても回答をしてこない方が多いこと、実際に推薦なしで回答しても推薦には反映できないこと、紙のアンケートの時にも大量シュレッダーにかけていたことなどを考慮すると、項目を作成するかは疑問が残ります。
- ◇今年度はフォーム形式を昨年度と同様に変更せずに行いましたが、児童名の直接入力を入れる、推薦役職項目は特になしをここまで細分化せず、各項目ごとでもよいのではないかと思います。フォーム集計でつまづく部分があるのかどうか集計者の検討が必要かと思えます。
- ◇申し送り事項は引き継ぎ書になるべく詳細に記載し、次年度の方がスムーズに推薦活動が行えるよう配慮しました。

# 運営

## 【今年度の活動】

住区運動会や自転車安全教室、ゆきまつり等のPTA行事が3年ぶりに再開され、皆さまの協力のもと、たくさんのお子どもたちが参加し、楽しむ姿を見ることができました。その一方で、お手伝いに関してはボランティアだけではなかなかまかなえず、委員の方々に負担が偏ってしまいました。会員の皆さんからの協力をどう募るのが次年度の課題となりました。

また、PTA会費の現金徴収から学校引き落としへの変更、PTA公式MLの運用、PTA公式WEBサイトの開設、実行委員会便りのメール配信も始めました。今後もメール活用やWEBサイトの充実をさらに進めていきたいと思っております。

来年度も、子どもたちにつながる活動をめざし、必要なこと、省けることを精査しながら活動できればと思っております。皆様のご協力、どうもありがとうございました！

## 【来年度の課題】

### ◇サポート制

- ・PTA会員の協力をどう募るかの課題に対し、サポート制についてアンケートを実施
- ・アンケート結果を踏まえ、新年度からはサポート制の再開を検討しています。

### ◇各委員会の体制

今年度と同様の委員会体制の予定です。

- ・学年委員（各クラス2名）
- ・校外活動委員（各クラス2名）
- ・広報委員（各学年1名）
- ・推薦委員（各学年1名）
- ・家庭教育学級委員（各学年1名）

PTA会費から図書購入費などを学校に寄付させていただきました



1年間、PTA活動にご協力いただき、  
ありがとうございました！